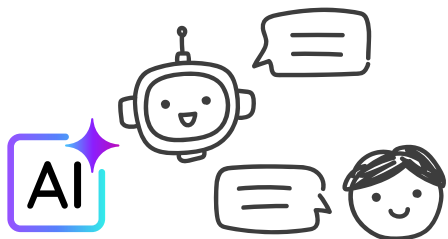




仕掛け人に聞く！南陽市の生成AI活用術

業務革新！ 自治体×生成AI 実践講座



7.17 木

岩手県立大学
アイーナキャンパス 学習室1

盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1
アイーナいわて県民情報交流センター7階

講演の部

1 13:30~ 南陽市における生成AI活用事例紹介

2 演習の部

15:30~ 一発OK！南陽市発
生成AI実用プロンプト集
を使ってみよう！



山形県南陽市HP
業務に使えるプロンプト集
421例 (R7.5.15時点)はこちら



講師 佐野 毅 氏
山形県南陽市 DX普及主幹

人口約3万人の山形県
南陽市は、生成AIの活用
事例を市の公式ホームページで
公開し、生成AIの使い方や可能性を
広く知っていただくことで、市民や他の
自治体と共にAIの利便性を体感し、普及につなげる取り
組みを目指しています。

セミナー前半は、生成AIの導入の進め方、克服すべき課
題、さらには限られた予算や人員で実現可能な業務効率
化の具体例や手法についてお話しいただきます。

後半の実践演習では、参加者自身が南陽市の開発したプ
ロンプトツールを体験できます。自治体の規模を問わ
ず、明日からでも活用できるAIスキルを身につける貴重
なチャンスです。AIの力で業務改革を進めましょう！

お申し込みは
こちらから



参加費無料

定員 40名 先着順
定員になり次第締め切ります
申込期限 7月9日(水)

QRコードもしくは
右のリンク先のフォーム
よりお申し込みください。

<https://forms.gle/KNLVVstfqKRshnfi6>

令和3年からはDX推進を牽引。職員自らがDXを推進する「内製化」
により開発した「避難所状況WEBアプリ」は全国青年市長会施策コン
テストで最高賞を獲得。日本DX大賞2022ファイナリスト、県「5G・
IoT・AIコンソーシアム DX大賞 東北総合通信局長賞」受賞。生成AIを
活用したDX人材育成にも注力し、約400例の生成AI活用事例集を公
開。生成AIを使った地域課題解決と住民サービスの向上を目指し
ている。

対 象

自治体職員 業務効率化プロンプトを学びたい方

持 ち 物

Wi-Fi接続可能なノートパソコン
※申込フォームからの事前申込により貸出可

事前準備

ChatGPTやGeminiなど生成AIアカウント
の作成をお願いします。

※利用可能文字数の多いGeminiを推奨します。

ご提供いただいた個人情報は、適切に管理され、本講習会の運営および岩手県立大学が主
催する各種セミナーのご案内にのみ利用させていただきます。

主催



地域に 未来に 多様なアートを
岩手県立大学
Iwate Prefectural University

研究・地域連携室



019-694-3330



h_osanai@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

担当：長内

共催：岩手県 後援：岩手県市長会 岩手県町村会

本講座に関するお問い合わせ